

【2024 年度「ICT 導入モデル事業」導入効果】

共同生活援助事業所コア増泉では、業務改善を目的に表記の事業に申請して ICT 機器を導入しました。導入した機器と効果は以下のとおりです。

■導入機器

ソフトウェア（記録・情報共有・請求関連業務ソフト） 各 1 台

■導入効果

1) 支援記録の作成に要する時間の削減

- ・記録方法について、テンプレートやフォーマットを活用しやすくなり、統一した確認しやすい記録を記載できるようになりました。
- ・記録確認の際、閲覧期間の指定が出来るようになり、支援計画作成や報告書作成時に情報を抽出しやすくなりました。

2) 利用者の情報の一元管理

- ・利用者記録の入力フォームが利用者ごとではなく、一覧で確認できるようになりました。

3) 記録業務、情報共有業務、請求業務の一气通貫

- ・記録から請求までの作業が一連になったことで、請求業務が属人化しない体制を構築することが出来ました。

今後も有効活用していきたいと思います。